株式会社メドレー介護職員初任者研修(通学)学則

1 声光老の女狂など	株式会社メドレー
1事業者の名称及び 所在地	株式云紅ストレー 東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号
2研修事業の名称	ジョブメドレースクール介護職員初任者研修課程(通学)
2 研修事業の名称 	ショノメトレースケール
3研修課程及び形式	介護職員初任者研修課程(通学)
4 開講の目的	今後もさらに介護従事者が増えていくことが見込まれる中で、介護従事者
	のスキルをアップデートする 機会を提供することを通じて、日本の介護
	業界全体の改善に貢献することを目的とする。
5 研修責任者及び	・研修責任者:寺町 健
研修コーディネーター	・研修コーディネーター:本郷 恵人
の氏名	・研修担当部署:
研修担当部署	人材プラットフォーム本部 スクール事業推進グループ
研修担当者及び連絡先	・研修担当者:本郷 恵人
	・連絡先:メール)school-inquiry@medley.jp
0 可进上上在 + 1 / 可 = # / 加 + 4 /)	電話) 0120-877-049 (平日 10 時~19 時)
6 受講対象者(受講資格)	神奈川県内または神奈川県近郊在住、在勤等でスクーリングに参加可
及び定員	能な方
	定員 12 名
7募集方法(募集開始時	<募集方法>
期・受講決定方法を含	当社ホームページ (https://jm-school.jp/) 及びパンフレットにて広報・募
to)	集活動を行う
受講手続及び本人確認	<募集手続き>
方法	\
	でに申込みを受け付ける。ただし、定員に達した時点で申込み受付は
	終了し、次回開講講座を優先的にご案内する。
	2. 審査の上で受講者の決定を行い、受講料支払の案内を受講者宛に送付
	する。
	3. 前号の案内を受け取った受講者は、指定の期日までに受講料を納入す
	3.
	4. 当社は、受講料の納入を確認した後、教材を受講者に郵送または初回
	オリエンテーション時に配布する。
	 <本人確認方法>
	初回受講時に、以下のいずれかの公的証明書の提示を受ける方法によ
	り、受講者の本人確認を行う。
	(1) 戸籍謄本、戸籍抄本、住民票
	(2) 住民基本台帳カード
	(3) 在留カード
	(4) 健康保険証
	(5) 運転免許証
	(6) パスポート
	(7) 年金手帳
	(8) 国家資格の免許書又は登録証
8受講料、テキスト代	42,900円(税込)
その他必要な費用	(内訳)・受講料 37,422 円 ・テキスト代 5,478 円
9研修カリキュラム	介護職員初任者研修:別添様式3-1のとおり

10 通信形式の場合	
その実施方法	
・添削指導及び面接指導	
の実施方法	
・評価方法及び認定基準	
・自宅学習中の質疑等へ	
の対応方法	
min II. A. I.I.	and the second of the second o
11 研修会場	ジョブメドレースクール横浜校
(名称及び所在地)	(横浜市神奈川区鶴屋町 2-17-1 相鉄岩崎学園ビル 3F)
12 使用テキスト	介護職員初任者研修テキスト (学研ココファン)
2 47 74	月暖㈱貝切は有物修/イグド (子物ココノ)ノ)
(副教材も含む)	
13 研修修了の認定方法	修了の認定は、次の修了評価を行った上、基準に達したと認められた
(習得度評価方法含む)	者に対して行う。
	(1) 成績評価は、神奈川県介護員養成研修事業指定要綱に規定する
	「各項目の到達目標、評価、内容」の「修了時の評価ポイント」
	に沿って、担当講師が科目ごとに行い、その評価をまとめて項目
	全体の評価を行う。
	また、介護に必要な基礎的知識の理解度及び生活支援技術の習得
	状況の評価については、併せて実技試験も行う。実技試験は、
	「9 こころとからだのしくみと生活支援技術」の面接授業内で行
	う。成績評価で知識・技術等の習得が十分でないと評価された者
	は必要に応じて補講等を行い、筆記試験より前に到達目標に達す
	るよう支援する。
	(2) 筆記試験は、9に定めるカリキュラムを全て履修した者に対して行
	j.
	(3) 修了評価基準は、次のとおり、理解度及び実技習得度の高い順に
	A・B・C・D の 4 区分で評価した上で、筆記試験及び実技試験の修了
	評価が C 以上の受講者を、評価基準を満たしたものとして認定する。
	評価基準に達しない場合には、必要に応じて補講等を行い、基準に達
	するまで再評価を行う。
	評価基準 (100 点を満点とする)
	A=90 点以上、B=80~89 点、C=70~79 点、D=70 点未満
14 欠席者の取り扱い(遅	<欠席者の扱い>
刻・早退の扱い含む)	10 分以上の遅刻または早退は理由の如何にかかわらず欠席扱いとす
補講の取り扱い	5.
	`シ。
(実施方法及び費用等)	
	<補講の取扱い>
	研修の一部を欠席した受講生で、やむを得ない事情があると認められ
	る者については、補講を行うことにより当該科目を履修したものとみ
	なす。補講は、受講期限内に当社が実施する別の研修を受講する場合
	は無料とする。
	個別に補講を受講する場合は有料 (3,000円/時間) とする。
1月 4月	
15 科目免除の取り扱いと	科目の免除は認めない。
その手続き方法	
=	

16 解約条件及び <受講者からのキャンセル> 返金の有無 1. 受講者から研修開始日の 3 日前までに受講キャンセルの申し出が あった場合には、納入された受講料から事務手数料税込み 4,400 円(受講者に対して教材を郵送済みの場合は、教材代金を含めた税 込み 9,878 円)を差し引いた金額を返金する。この場合の振込手 数料は受講者負担とする。 2. 受講者から研修開始日の3日前以降に受講キャンセルの申し出があ った場合、または受講者が研修開始日以降に解約した場合には、受 講料の返金は行わない。 <当社からのキャンセル> 当社が定める最低開講人数に満たず、研修が開講中止になった場合に は、納入された受講料は全額返金する。この場合の振込手数料は当社 負担とする。 また、次のいずれかに該当する者は、当社の判断により受講を取消す ことができ返金しないものとする。 (1) 受講にあたって提出した書類に虚偽の記載をした者 (2) 学習意欲に欠け、修了の見込みがないと認められる者 (3) 学習熊度が悪く研修カリキュラムの進行を妨げる者 (4) 面接授業において、遅刻・早退を繰り返す等出席不良の者 (5) 研修開始から 8ヶ月を過ぎても修了しない者 (受講者の病気等のや むを得ない理由による場合は、1年6ヶ月) (6) その他、研修の受講が不適切であると当社が判断した者 17情報開示の方法 当社ホームページ (https://jm-school.jp/) において開示する (ホームページアドレス等) (1) 研修機関情報 法人情報(法人格・法人名称・法人代表者名・住所等)、事業所の名 称・住所、理念、学則、研修施設・設備、在籍講師数 (2) 研修事業情報 研修の概要(対象、研修スケジュール、定員、実習の有無、研修受講 までの流れ、費用(受講料、テキスト代)、留意事項)、科目別シラ バス、通信講習の科目及び時間、指導体制・指導方法、修了評価の方 法・評価者・再履修の基準、実績情報(過去の研修実施回数、研修修 了者数)、連絡先等(申込み・資料請求先、法人及び事業所の苦情対 応者名・役職・連絡先) 18 受講者の個人情報の 当社は、研修事業運営上知りえた受講者に関する個人情報は適切に取 取り扱い り扱い、不当な目的に利用しない。また、受講生の同意を得ずに、第 三者にみだりに開示することもしない。 なお、修了者名簿は介護保険法施行令第3条第2項第2号イの規定 により県に提出する。 修了証明書の紛失等があった場合は、当社が指定する方法での申請に 19 修了証明書を亡失・ より、修了者であるかどうかを修了者名簿により確認したうえで、再 き損した場合の取扱い 交付を行う。ただし、再交付手数料として修了証明書につき税込み 600 円 (郵送料別) を、修了証明書 (携帯用) につき税込み 600 円 (郵送料別)を申し受けるものとする。 20 その他研修実施に係る 当社は、本研修事業に関して以下の苦情等の対応窓口を設けて、苦情 及び事故が生じた場合には迅速に対応する。 留意事項 苦情対応部署:ジョブメドレースクールお問い合わせ窓口 メールアドレス: school-inquiry@medley.jp

電話番号: 0120-877-049 (電話受付は土日祝を除く平日 10 時~19 時)

(附則) この学則は 2025年8月13日から施行する。